JSPS 科研費 16H03503「冷温帯地域における稲作の歴史的展開」ワークショップ

## 「北東北の稲作文化再考」の開催のお知らせ

弘前大学人文社会科学部 上條信彦

## 拝啓

立夏の候、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

さて、平成28年度より日本学術振興会科学研究費助成事業(基盤研究B)「冷温帯地域における稲作の歴史的展開」を開始し、過去の遺伝資源利用に着目した出土イネに関する研究と、農作物栽培技術の改良過程の研究を進めております。

このたび、昨年度の成果報告の一環としてワークショップ「北東北の稲作文化再考」を開催すること としました。つきましては、本ワークショップについて、ご周知くださいますよう、よろしくお願いし ます。

日 時 6月12日(月)午前9:30~11:20

場 所 弘前大学 考古学実習室

 $\bullet 9:30 \sim 9:50$ 

上條信彦(弘前大学人文社会科学部 准教授) 北日本への稲作の受容を再考する

 $\bullet$ 9:50 $\sim$ 10:10

田崎博之(愛媛大学先端研究・学術推進機構 埋蔵文化財調査室 教授)

砂沢遺跡・廻堰大溜池遺跡におけるジオスライサー採取試料の堆積相分析と堆積環境の復元

## 休憩

 $\bullet$ 10:20 $\sim$ 10:40

宇田津徹朗(宮崎大学 農学部 教授)

砂沢遺跡・廻堰大溜池遺跡における プラント・オパール分析結果について

 $\bullet$ 10:40 $\sim$ 11:00

高瀬克範(北海道大学大学院文学研究科 准教授)

青森・宮城県におけるレプリカ法調査成果

 $11:00\sim11:20$ 

田中克典(弘前大学農学生命科学部 助教)

DNA の情報は東日本で稲作が定着する過程を提示することができるか?

担当 〒036-8560 弘前市文京町1番地 弘前大学人文社会科学部 上條信彦 Tac0172-39-3273・3190 kami jo@hirosaki-u. ac. jp

